

9月29日：出来高は減少し、VN指数は小幅に反落

投資家はマーケットの見通しに対して慎重な姿勢を強め、出来高は9月の最低水準を記録した。VN指数はこの日、小幅安となった。

ホーチミン市場のVN指数は0.01%高の1,339.21ポイントだった。一方、ハノイ市場のHNX指数は0.49%高の354.29ポイントで取引を終えた。

前日に続いて出来高は減少した。売買高は約8億400万株、売買代金は21兆6,000億ドン（9億3,900万米ドル）となった。そのうち、ホーチミン市場が17兆2,000億ドンと8月25日以来の最も低い水準となった。

それと同時に、火曜日に4,700億ドンを買い越した外国人投資家はこの日、売り越した。ホーチミン、ハノイ、UPCOM市場での売り越し額は、合わせて4,440億ドンとなった。

「低調な出来高は、買い材料が不足する中で投資家が慎重な姿勢を強めていることを示している」（vietstock.vn 株式アナリストのデイリーレポート）

vietstock.vn のデータによると、業種別指数では銀行、証券がそれぞれ1%ほど下落し、マーケットの下げをけん引した。

VN指数の値下がり寄与度上位10銘柄のうち、7銘柄が銀行株だった。ヴィエティンバンク（CTG）、ベトコムバンク（VCB）、テクコムバンク（TCB）、サコムバンク（STB）、ベトナム国際銀行（VIB）、ベトナム投資開発銀行（BID）が含まれ、特にヴィエティンバンクは1.8%安と値下がり寄与度でトップとなった。

「投資家は短期的な株価を追わず、自己資金をプールしている」（アナリスト）

9月末は、投資ファンド、証券会社、資産運用会社が自身の運用状況を確認する時期でもあり、このことは多かれ少なかれ投資家の売り買いに影響を及ぼす。

石油ガス関連株はこの日も堅調な動きとなった。世界的な原油高、そしてエネルギー需要の高まりというプラス材料を背景に、引き続き上昇した。PVパワー（POW）は3.87%と大きく買われ、ペトロベトナムガス（GAS）も1.8%上昇した。

他にもマサングループ (MSN) +3.7%、ホアファットグループ (HPG) +1.3%、モバイル・ワールド・インベストメント (MWG) +0.9%といった大型株が買われ、マーケットを下支えした。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利はJSIに帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。